

## 大泉工場（川口市）

2014年9月訪問  
埼玉モダンたてもの学生レポーター  
埼玉大学教養学部 島澤陽平



5代目川口市長、衆・参両議院議員を務めた大泉寛三が創業した大泉工場は、鋳物工場を営んでいました。

工場敷地内に、昭和13年に建てられた、大谷石造りの2階建ての洋館があります。

平成20年に鋳物工場は閉鎖となりましたが、平成10年頃から少しずつ庭を整え続けました。

ポップコーン工場やカフェも併設し、平成25年に一般公開を開始しました。



建物内部は一般には公開していませんが、今回特別に見学をさせていただきました。

ステンドグラスの美しさに感動！



玄関を入ると、正面の、大きなステンドグラスが目に飛び込めます。



応接間と居間との仕切りの扉は、なんと全面がステンドグラスになっています！



洋館の向かいには、レンガでできた建物があります。

ここは、物置として使われていたようで、洋館から、地下で行き来ができたといいます。

洋館の周りには、ガーデンが整備されており、回遊することができます。



「洋館とも馴染んだ自然な空間を楽しんでほしい。」  
そんな思いから、この庭が設計されたといえます。

年間を通じて庭を楽しむように、さまざまな草花が植えてあります。

歩く場所に置かれたレンガも、その場所の風景に合わせて取り寄せたものもあるほど。こだわりが感じられます。